

生徒指導だより

令和7年6月4日
(発行者) 山城 圭介
6月号

6月の生徒指導

健康な体をつくろう

- 主体的に体力向上に取り組む
- 熱中症対策に取り組む
- 食後の歯磨きをする



自己存在感
共感的人間関係
自己決定
安全・安心



～ 信頼する自分と信頼される自分 ～

部活動に全力で取り組み、自分たちのチームを完成させる努力をしよう。3年生は努力してきた結果を最大限に発揮し、後輩たちにどんな姿を見せ、何を残していくのか、2年生は3年生を支えながら、何を受け継ぎ、次はどんなチームを作っていくのか、1年生は先輩たちを一生懸命応援し、チームの一員として自分たちが頑張れることを実行していくことなどを意識し、取り組んでいこう。

～ 1時間 | 時間を大切に授業に集中しよう～

6月はどこか、気分が落ち込んだり、イライラして集中力が続かなかったり、体に不調を感じやすくなったりします。このことは、特定の人に限って起きるというより、多くの人に起きることです。「夏バテ」という言葉もあるくらいです。では、全ての人が「夏バテ」になっているかと言うと、そうではない人もいます。梅雨時でも、調子を崩さずに活動できている人にはどういう特徴があるのでしょうか。

<梅雨時でも調子がよい人の特徴>

- ①自分の体や心のケアを日常から意識的にしている。【自己ケア】
- ②自分の心や体の調子を観察できている。【自己理解】
- ③自分なりのストレス解消法がある。【ストレスマネジメント】
- ④当たり前のことを当たり前に行っている。【日常生活ルーティーン】

正しい服装と身だしなみを整えること意識し、気持ちが大げなよう | 時間 | 時間の授業を大切に集中し、その他の活動にけじめをもって取り組んでいこう。

村Pソフトバレーボール大会の協力ありがとうございました！

今後も生徒、保護者、学校、そして地域と連携して学校を盛り上げていきましょう！



つながり
ひろがり
共に学ぶ
伊平屋の島発ち教育

近年、生徒の通信機器を通じたトラブル（ゲームやアプリの使用料・課金、長時間利用による睡眠不足、攻撃的発言など）は増え続けています。伊平屋中学校の生徒の現状はどのようになっているのでしょうか。

保護者の責任でインターネットを適切に利用するためのルールづくりは、子供たちが自分の身を守る上で欠かせません。発達段階に応じて、必要なことを教えたり、考えさせたりして、子供たちが安全に通信機器を利用でき、正しく利用する力を身に付けられるように、ご家庭でもご協力をお願い致します。

こんな姿を目指してみよう

児童生徒のみなさんは・・・

通信機器を利用する場合は、お家の方との約束を守り、常識的なマナーと情報モラルへの理解を深めながら、安全に利用できるようにしましょう。

保護者の皆様は・・・

通信機器を利用させる場合は、子供たちが安全に利用できる範囲を適切に見極め、必要な指導・助言を行いながら、ネット利用に関して子供たちが自立できるようにしましょう。

☆以下のポイントなどについて、家庭で話し合みましょう！

- | | |
|--------------------------|---------|
| ①何をするために使うのか | (利用目的) |
| ②いつ、どこで、どのくらい使うのか | (利用条件) |
| ③みんなが気持ちよく利用するために気を付けること | (マナー) |
| ④トラブルや被害にあわないために | (安全な使用) |



①「何をするために利用するのか」(利用目的・内容など)

購入時の約束	現在の利用状況	今後の利用について
--------	---------	-----------

②「いつ、どこで、どのくらい使うのか」(時間・場所・料金など)

現在の状況	今後の利用について決めたこと
-------	----------------

「みんなが気持ちよく利用するために気を付けること」(マナー)

今、気を付けていること	今後、気を付けること
-------------	------------

④「SNS等のトラブルや被害にあわないために」(安全な利用)

今、気を付けていること	今後、気を付けること
-------------	------------

トラブルにあった時の対応

「話し合いを通して考えたこと、これからの家族のルール」